

05
AUG.

EHIME FOOD INNOVATION

コンソーシアム概要

CONSORTIUM OVERVIEW

令和4年度より、愛媛県（事務局：えひめ産業振興財団）では、愛媛県が実施する県内での「フードテック」や「デジタルマーケティング」を活用したイノベーション創出を図るとともに、これらに必要な人材育成・マッチングを一体的に推進する「Ehime Food Innovation(愛媛フードイノベーション・EFI) コンソーシアム」が設立されました。

運営事務局

MANAGEMENT OFFICE

<https://specholder.jp/>

株式会社スペックホルダー | SPEC HOLDER

<https://www.ehime-iinet.or.jp/>

公益財団法人 えひめ産業振興財団

ACTION PROGRAM

アクションプログラムについて

コンソーシアムでは、「食料」に関する社会課題を解決する商品・技術開発と人材確保に関する支援を通じ、経済の活性化と雇用創出を図るため「フードテックによる地域経済活性化」を行います。そこで、コンソーシアムでは「EHIME FOODTECH VALLEY(愛媛フードテックバレー)」を立ち上げ、先端分野で活躍する有識者をお招きし、偶数月に勉強会を開催します。ぜひご参加ください。

ABOUT FOODTECH

フードテックとは

「フードテック」とは、食と、バイオサイエンスやIoT、人工知能(AI)をはじめとするデジタル技術などの融合で起こるイノベーションの総称であり、代表的な事例として、代替肉、昆虫食、昆虫飼料、機能性食品、農業ドローン、植物工場、小骨自動除去ロボット、消費・賞味期限延長(UV活用)、自動給餌、サステナブル容器(紙・プラ)等を想定しています。



ご講演者: 和田 雅昭教授

所 属: 公立はこだて未来大学

システム情報科学部情報アーキテクチャ学科

開催日程: 2022年8月5日(金) 18:30~20:00

開催形式: オンライン



【ご講演者プロフィール】

同大学マリンIT・ラボ所長。1971年、静岡県焼津市生まれ、宮城県仙台市育ち。北海道大学水産学部卒業。同大学院水産科学研究科修了。博士(水産科学)。株式会社東和電機製作所を経て、2005年、公立はこだて未来大学に着任。2012年より現職。著書に『マリンITの出帆 舟に乗り海に出た研究者のお話』(公立はこだて未来大学出版会)。

【著書:「スマート水産業入門」(緑書房)】

魚・海・人・地域を育て、次世代に向けた水産業を共創する「スマート水産業」を紹介したはじめての一冊! 進展著しいスマート水産業にまつわる100のトピックを取り上げ、わかりやすく解説。多様な立場の専門家99名が執筆にあたり、運用中の技術に加え、構想中・開発中・評価中の事例まで掲載。ICTの進化や環境変化に即応するためのヒントが詰まった一冊。



お申し込みはこちらから



✉ efi@specholder.jp